

取扱説明書	テレメータ
	接点信号伝送用 テレメータ変換器 TMR / TMT

◆◆◆◆◆

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

◆◆◆◆◆

概要

（主な機能と特長）

TMR / TMT は、接点信号1点をNTT等の専用回路を利用して伝送することができる変換器です。（財）電気通信端末機器審査協会の技術的条件適合認定(M90 - N227 - 0)を受けています。信号線を選びません。誘導ノイズによる誤動作防止回路内蔵です。避雷対策が可能となります。調整箇所はありません。取扱いが容易な小形プラグイン構造です。

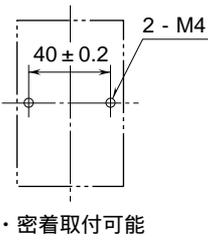
設置

設置には次のような場所をお選び下さい。

- 屋内で、周囲温度が -5 ~ +60 の場所
- 湿度が 30 ~ 90 %RH で、結露しない場所
- 雨や水のかからない場所
- 腐食性ガス、粉塵や振動のない場所

取付は、壁取付または DIN レール取付が行えます。壁取付は下図の要領で行って下さい。

取付寸法図（単位：mm）



点検

端子接続図に従って結線がされていますか。
 供給電源の電圧は正常ですか。
 端子番号 - 間をテストの電圧レンジで測定して下さい。
 入力信号は正常ですか。
 入力をONにして、- 間の配線を外し、テストの抵抗レンジで配線抵抗を測定して下さい。3kΩ 以内であれば正常です。
 なお、入力パルス幅は25ms以下のときでも、専用回路に50b/s以上の信号を乗せないために出力パルス幅は25msとなります。
 モニタランプは正常ですか。
 入力がONであれば赤色、OFFであれば緑色のランプが点灯します。
 出力信号は正常ですか。
 入力をONにして、出力1、2がONになれば正常です。ただし、オープンコレクタ出力の場合はテストで測定できない場合があります。検出電圧の高い(5 ~ 24V)プザージャッカ等で確認して下さい。
 出力負荷は正常ですか。
 AC 380V 500VA、DC 125V 120W以下で使用して下さい。
 また、誘導性負荷を駆動するときは、接点保護とノイズ消去を行って下さい。

雷対策

雷による誘導サージ対策のため弊社では、電子機器専用避雷器<エム・レスタシリーズ>をご用意致しております。併せてご利用下さい。

保証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。

接続

各端子の接続は下図の要領で行って下さい。なお、専用線との接続を行うには、工事担任者の資格が必要です。接続は必ず工事担任者が行うか、工事担任者の監督のもとで行って下さい。

結線要領図

